

Real Time Monitoringへの 最新の取り組み

2021

03/12 Fri

(オンラインセミナー)

13:00-17:30 (受付開始12:45~)

参加費 無料

会場 オンライン

※セミナーのご参加には、インターネット接続ができるパソコン、タブレット、スマホ等が必要となります。

■PROGRAM

13:00 開会挨拶 伊吹 リン太(立命館大学 創薬科学研究センター)

13:05 PAT技術によるReal Time Monitoringと製造工程の解析および品質管理
寺下 敬次郎先生(大阪ライフサイエンスラボ 所長)

13:50 PATとデータ解析/管理ツールを用いた高度品質保証への取り組み
神谷 貴行先生(アステラス製薬株式会社 製剤研究所)

14:35 医薬品製造工程におけるNIRの適用事例について
長谷川 浩司先生(株式会社パウレック 技術本部副本部長)

15:10 休憩

15:25 透過ラマン分光法を用いた錠剤中API測定と自動化の可能性について
森村 皓之先生(株式会社堀場製作所 バイオ・ライフサイエンス(BLS)プロジェクト)

16:00 PATデータへの多変量統計解析適用事例、並びに統合システムによる制御系との連携
佐藤 貴哉先生(株式会社クオリティデザイン)

16:35 ICH 分析バリデーション(Q2)改定及び分析法開発(Q14)作成について
—分析法開発へのQuality by Design, 多変量解析に基づく分析法、Real Time Release Testingなど
檜山 行雄先生(国立医薬品食品衛生研究所 薬品部 客員研究員)

17:25 閉会挨拶 伊吹 リン太(立命館大学 創薬科学研究センター)

お申し込み

参加ご希望の方はホームページよりお申込みください。

立命館大学 創薬科学研究センター

検索



スマートフォンや
携帯電話からは
このQRコードで
アクセスできます。

参加方法

お申し込み後、立命館大学からセミナーの招待電子メールが送付されます。
受付時間から「ミーティングに参加する」をクリックしていただきご参加ください。